

**九頭竜川中流部ブロック
河川整備計画の点検について
(県管理区間)**

平成28年2月1日

福 井 県

九頭竜川水系河川整備計画（ブロック分割図）

①国管理区間

②下流部ブロック
※H26年度点検

③中流部ブロック
※今回点検

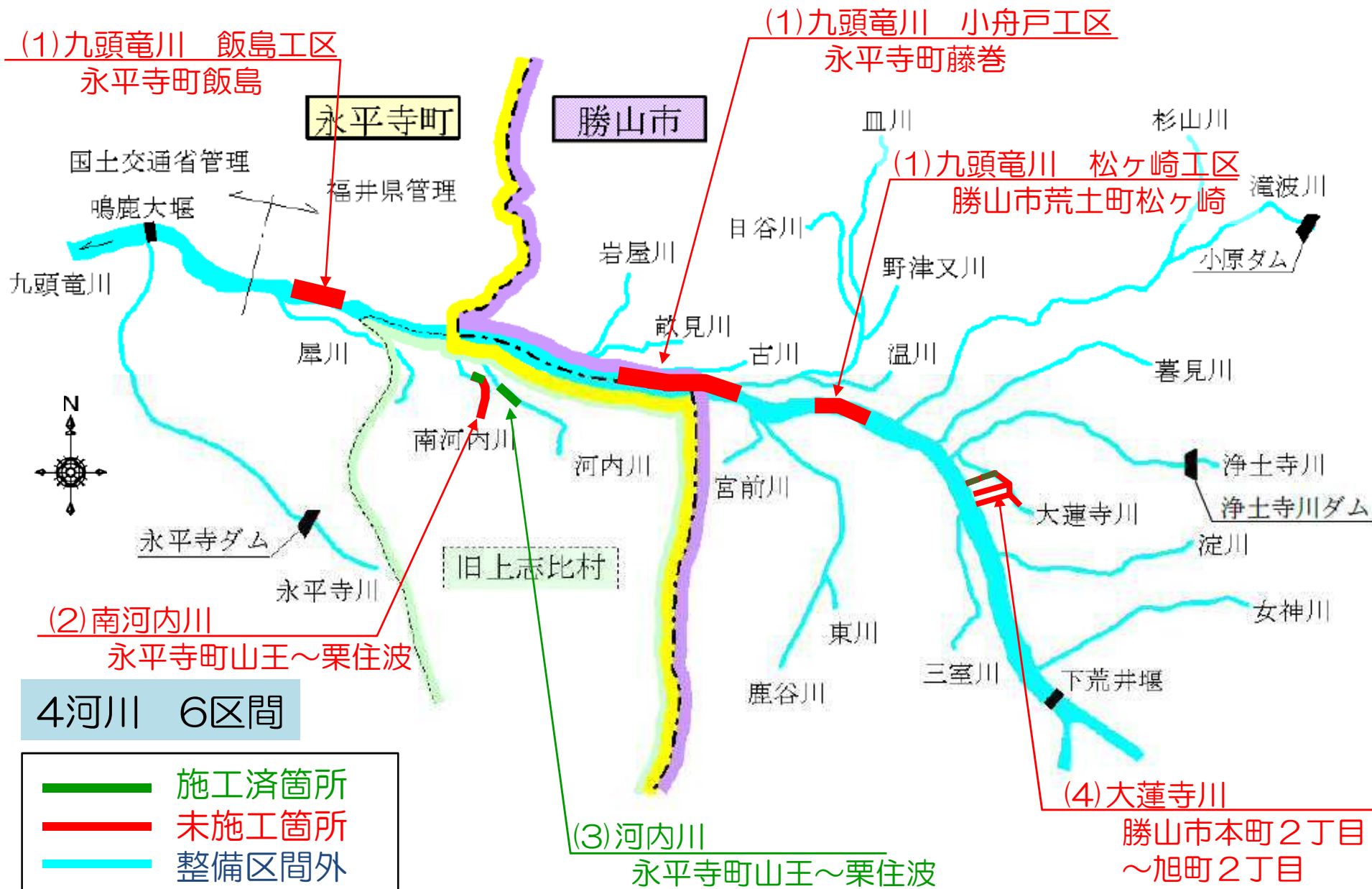
④上流部ブロック

⑤日野川ブロック
※H25年度点検

⑥足羽川ブロック



九頭竜川中流部ブロック



河川整備計画の事業進捗点検 一覧表

NO	整備計画の記載事項（点検の対象事項）				点検の内容			
	項目	整備計画記載内容	整備計画本文との対応		点検方法	参考数値	点検個票ページ	
			整備計画の目標に関する事項	河川整備の実施に関する事項				
1	5.1 河川工事の目的、種類及び施行の場所など	(1)九頭竜川	●飯島工区 →河道拡幅、河床掘削、護岸工 ●小舟渡工区→河道拡幅、河床掘削、護岸工 ●松ヶ崎工区→河道拡幅、河床掘削、護岸工	P14~15	P17~20	河川整備の進捗状況、整備に対する配慮事項	$\text{整備進捗率(\%)} = \frac{\text{施工済延長(m)}}{\text{計画延長(m)}} \times 100$	P1~P2
2		(2)南河内川	河道拡幅、河床掘削、護岸工、護床工	P14~15	P21~22	河川整備の進捗状況、整備に対する配慮事項	$\text{整備進捗率(\%)} = \frac{\text{施工済延長(m)}}{\text{計画延長(m)}} \times 100$	P3~P4
3		(3)河内川	河道拡幅、河床掘削、護岸工 河川工事の実施など人工的な改変においては、自然環境への影響を極力軽減する。	P14~15	P23~24	河川整備の進捗状況、整備に対する配慮事項、動植物の生息・生育環境に関する調査	$\text{整備進捗率(\%)} = \frac{\text{施工済延長(m)}}{\text{計画延長(m)}} \times 100$ 動植物の生息・生育環境に関する調査	P5~P12
4		(4)大連寺川	河床掘削、護岸工、地下放水路	P14~15	P25~27	河川整備の進捗状況、整備に対する配慮事項	$\text{整備進捗率(\%)} = \frac{\text{施工済延長(m)}}{\text{計画延長(m)}} \times 100$	P13~P14
5	5.2.2.1 洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する維持管理	(1)河川管理施設の維持管理	①河川施設の巡視、修繕状況 ②永平寺ダム・浄土寺ダムの維持管理状況	—	P28	「河川巡視」の実施内容、「ダム」の点検の実施内容		P15~P16
6		(2)河道の維持管理	①堆積土砂の撤去、樹木群の伐採 ②河床低下による河川管理施設の影響が生じた場合の対応 ③橋梁や樋門等の新設・改築時の占有者の指導	—	P28	「堆積土砂の撤去」「樹木群の伐採」の取組みの状況、占有者への指導	堆積土砂撤去量(平成24年度~平成26年度) 樹木群の伐採量(平成24年度~平成26年度)	P17
7		(3)防災機能の充実	①流域内の雨量や河川水位情報の提供方法 ②浸水想定区域図・洪水ハザードマップ作成	P14~15	P28~29	流域内の雨量や河川水位情報の提供状況、洪水ハザードマップ公表状況	指定・公表年月日	P18~P19
8	5.2.2.2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する維持管理	(1)水量の管理	①日常的な水量の把握 ②慣行水利権の許可水利権への移行 ③漏水対策 ④取水堰等の点検・修理指導	P15	P29	「許可水利権化」「漏水対策」「許可工作物の設置等への対応」の取組み		P20
9	5.2.2.3 河川環境の整備と保全に関する維持管理	(1)水質の監視	①水質の情報提供方法及び水質に対する住民意識の向上や啓発活動・広報活動の取組み ②水質事故等の発生状況及び発生時の想定対応 ③ダム管理者や発電事業者による濁水の長期化	P15	P29~30	水質監視の取組み		P21
10		(2)河川環境の保全	①永平寺川の魚道の整備 ②河道内の樹木の伐採等の手法 ③外来種の対応状況 ④永平寺川と浄土寺川のダム貯留水を利用した河川環境の保全の取組み	P15	P30	魚道整備効果		P22~P25
11		(3)河川空間の適切な利用	①オープンスペースとしての高水敷部の利用や河川とのふれあい・体験学習の場としての利用 ②河川内の不法投棄を防ぐための看板の対策	P15	P30	利用状況		P26
12	5.3.1 地域住民との協働	①住民参加による河川美化活動	P15	P31	住民との協働による「河川美化活動」の取組み	住民との協働による草刈り等の参加人数	P27	

説明事項（重点議題）

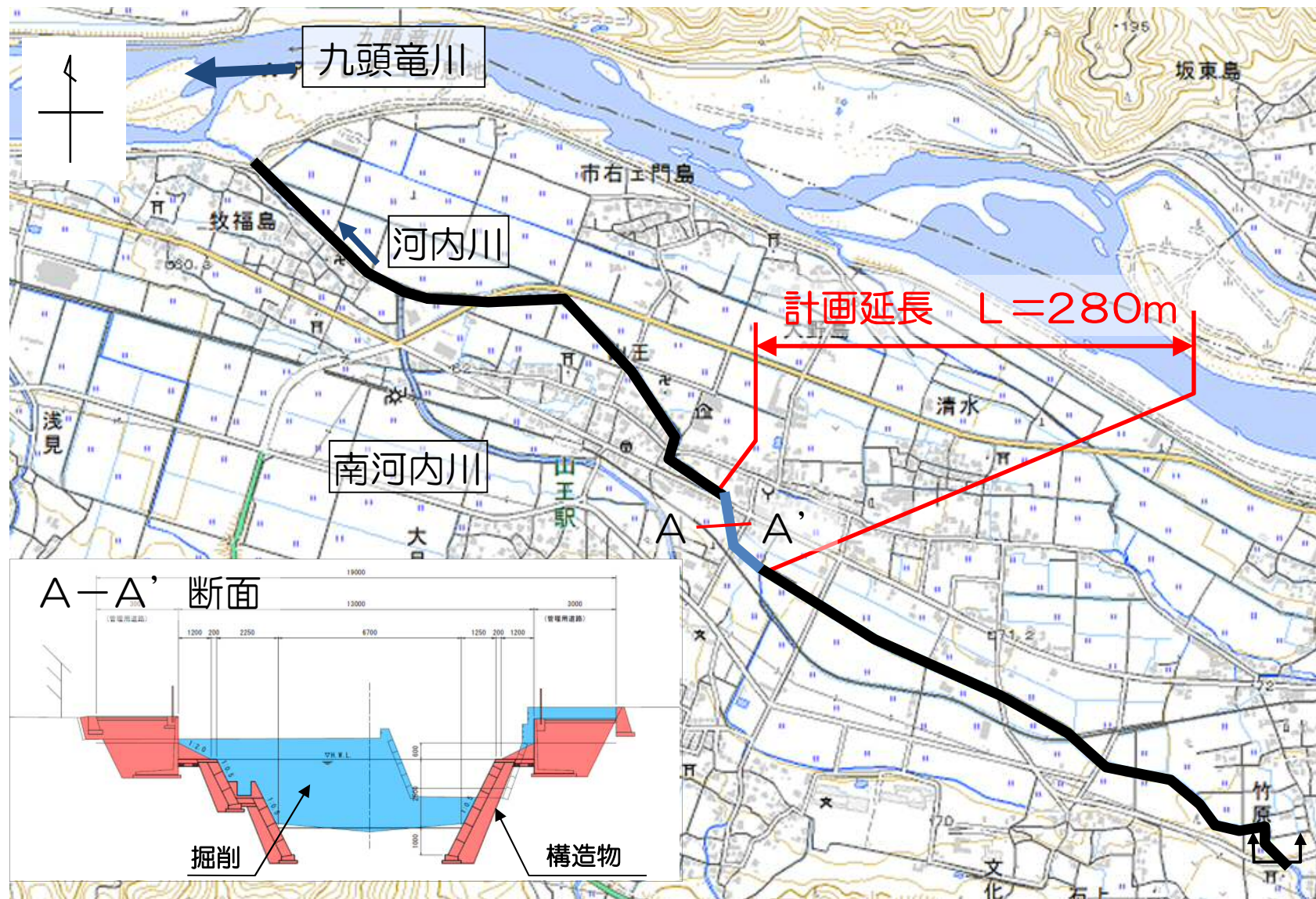
- ① 整備完了区間（一級河川 河内川）
【点検個票 No03】
⇒完了した河川改修事業の工事概要
および事業着手前と完成後の環境調査結果

- ② 魚道整備（一級河川 永平寺川）
【点検個票 No10】
⇒魚類の生息・生育・繁殖環境を再生する
ために実施した魚道整備の概要

① 整備完了区間（一級河川 河内川）

～工事概要～

点検個票No.03



① 整備完了区間（一級河川 河内川）

～工事概要～

点検個票No.03



①山王3号橋より下流
(着工前)



①山王3号橋より下流
(完成後)



平成27年9月撮影

① 整備完了区間（一級河川 河内川）

～環境調査概要～

点検個票No.03



調査項目	調査内容	着工前調査	完成後調査
植物	目視観察による植生調査	平成 15年 8月 18日, 19日	平成27年10月30日
魚類	投網、タモ網による捕獲	平成 15年 8月 21日, 22日	
底生動物	コドラート法による定量採集	平成 15年 8月 22日 (夏季) 平成 16年 2月 3日 (早春季)	

① 整備完了区間（一級河川 河内川）

～植物の調査結果～

点検個票No.03

色凡例	基本群落	群落名等	着工前調査			完成後調査
			下流域	施工区間	上流域	
	沈水植物群落	コカナダモ群落	●	●		●
	一年生草本群落	ミゾソバ群落	●		●	●
		オオイヌタデ群落			●	
		カナムグラ-ミゾソバ群落	●			
	多年生広葉草本群落	ヨモギ群落	●		●	
		ヨモギ-ススキ群落	●	●	●	
		ヨモギ-シロツメクサ群落	●		●	
		ヨモギ-クズ群落	●		●	
		イタドリ群落	●			
		カラムシ群落			●	
		カラムシ-ススキ群落		●	●	
		カラムシ-コアカソ群落		●		
		カラムシ-クズ群落			●	
		カラムシ-ヨモギ群落		●	●	
		セイタカアワダチソウ-ススキ群落	●		●	●
	単子葉植物群落	ツルヨシ群落	●	●	●	●
		ミクリ群落		●		
		ススキ群落			●	
		ススキ-クズ群落	●		●	
		マコモ群落	●	●		
		アキノエノコログサ-メヒシバ群落	●		●	
		シバ群落	●			
	その他の低木林	クズ-ワラビ群落			●	
		クズ-カナムグラ群落			●	
	落葉広葉樹林	アカメガシワ群落		●		

注) 施工前の結果は環境情報図 (H15) に基づく

赤字： 外来種を主体とする群落

- ・ 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」に基づく特定外来種は確認されなかった。

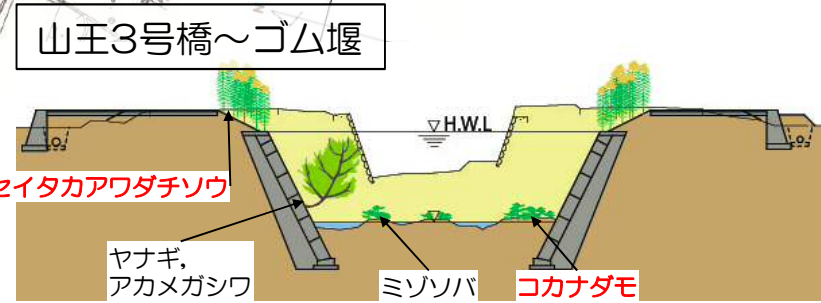
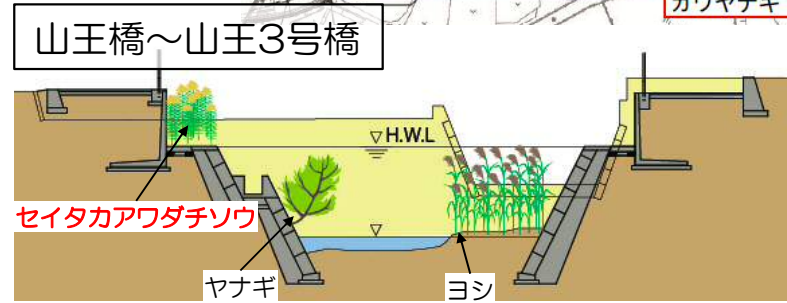
① 整備完了区間（一級河川 河内川）

～植物の調査結果～

点検個票No.03

色凡例	基本群落	群落名等	区分番号
■	沈水植物群落	コカナダモ群落	1
■	一年生草本群落	ミソソバ群落	5
■	多年生広葉草本群落	セイタカアワダチソウ群落	6
■	単子葉植物群落	ツルヨシ群落	8
■	自然裸地	自然裸地	27
■	開放水面	開水面	28

色凡例	環境区分	●	樹木等の位置
←	平瀬		
■	瀬		
■	トロ・よどみ		



① 整備完了区間（一級河川 河内川） ～魚類の調査結果～

点検個票No03

	目名	科名	種名	着工前調査			完成後調査	
				下流域	施工区間	上流域		
1	ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	スナヤツメ類				●	
2	コイ	コイ	コイ	●				
3			ギンブナ	●				
4			オイカワ	●	●			
5			カワムツ	●	●		●	
6			アブラハヤ	●	●	●	●	
7			ウグイ	●			●	
8			カマツカ	●			●	
9			ニゴイ				●	
10			ドジョウ	ドジョウ	●		●	
11				ニシシマドジョウ	●			●
12	ダツ	メダカ	キタノメダカ				●	
13	サケ	アユ	アユ	●				
14	スズキ	ドンコ	ドンコ	●		●	●	
15		ハゼ	ヨシノボリ類				●	
				11種	3種	3種	10種	
5目		7科	15種	11種				

注) 施工前の結果は環境情報図 (H15) に基づく

青文字：重要種

赤文字：外来種

- ・外来種は確認されなかった。
- ・スナヤツメ類およびキタノメダカが新たに確認された。
- ・固定堰の撤去により、生息域を拡大した。

① 整備完了区間（一級河川 河内川） ～底生動物の調査結果～

点検個票No.03

	門名	綱名	目名	科名	種名	着工前調査		完成後調査	生物学的水質階級	
						下流域	施工区間			
1	扁形動物	渦虫	三岐腸	サンカクアタマウズムシ	ナミウズムシ			●	os	
2					アメリカナミウズムシ			●		
3	軟体動物	腹足	盤足	カワニナ	カワニナ	◆	●	●	β m	
4			基眼	モノアラガイ	モノアラガイ	●	●		α m	
5			サカマキガイ	サカマキガイ	◆					
6	環形動物	ミミズ	オヨギミミズ	オヨギミミズ	オヨギミミズ科			●		
7			イトミミズ	ミズミミズ	ユリミミズ属			●		ps
8					Ophidona属	●	●			
-					ミズミミズ科	●		●		
9		ヒル	吻無蛭	イシビル	シマイシビル	●	●		α m	
10	節足動物	軟甲	ヨコエビ	キタヨコエビ	オオエゾヨコエビ			●		
11			ワラジムシ		ミズムシ	ミズムシ	●		●	α m
12					コツブムシ	イソコツブムシ	●		●	α m
-						イソコツブムシ属		●	●	
13			エビ	アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	◆		◆	ps	
14				モクズガニ	モクズガニ	◆				
15		昆虫	カゲロウ	コカゲロウ		サホコカゲロウ			●	α m
16						フタモンコカゲロウ		●		
17						ウスイロフトヒゲコカゲロウ		●		
18						ウデマガリコカゲロウ	●	●	●	
19				ヒラタカゲロウ	シロタニガワカゲロウ		●	●	os	
-					タニガワカゲロウ属		●			
20				モンカゲロウ	モンカゲロウ		●	●	β m	
21				マダラカゲロウ	オオクママダラカゲロウ		●	●	os	
22					オオマダラカゲロウ		●	●	β m	
23					シリナガマダラカゲロウ		●	●	β m	
24			クシゲマダラカゲロウ	●		●	β m			
25				アカマダラカゲロウ		●	●	β m		

<凡例>	
● : 定量調査	青文字 : 重要種
◆ : 魚類調査で確認	赤文字 : 外来種

水質階級	略語	水質
強腐水性	ps	大変きたない水
α - 中腐水性	α m	きたない水
β - 中腐水性	β m	少し汚れた水
貧腐水性	os	きれいな水

① 整備完了区間（一級河川 河内川） ～底生動物の調査結果～

点検個票No.03

	門名	綱名	目名	科名	種名	着工前調査		完成後調査	生物学的 水質階級
						下流域	施工区間		
26			トンボ	カワトンボ	ニホンカワトンボ			●	
27				サナエトンボ	ダビドサナエ			●	β m
-					ダビドサナエ属		●		β m
28				エゾトンボ	コヤマトンボ		●		α m
29			カワゲラ	カワゲラ	フタツメカワゲラ属			●	
30				アミメカワゲラ	アミメカワゲラ科			●	
31			トビケラ	シマトビケラ	コガタシマトビケラ			●	β m
32					ウルマーシマトビケラ	●			β m
-					シマトビケラ属	●			
33				ヒゲナガカワトビケラ	ヒゲナガカワトビケラ		●	●	os
34				カクツツトビケラ	カクツツトビケラ属			●	
35			ハエ	ガガンボ	Tipula属		●		β m
36				ユスリカ	エリユスリカ属			●	
37					ニセケバネエリユスリカ属			●	
38					ハモンユスリカ属		●		α m
39					ナガレツヤユスリカ属			●	β m
40					ナガレユスリカ属			●	α m
41					ニセテンマクエリユスリカ属			●	
-					ユスリカ亜科			●	
-					エリユスリカ亜科			●	
42			コウチュウ	ヒメドロムシ	ヒメドロムシ亜科			●	
43				ヒラタドロムシ	クシヒゲマルヒラタドロムシ			●	β m
						12種	12種		
	4門	6綱	15目	28科	43種		18種	33種	

【完成後調査結果】 33種
(= 12種[着工前調査] + 28種[新たに確認] - 7種[未確認])

<凡例>	
● : 定量調査	青文字 : 重要種
◆ : 魚類調査で確認	赤文字 : 外来種

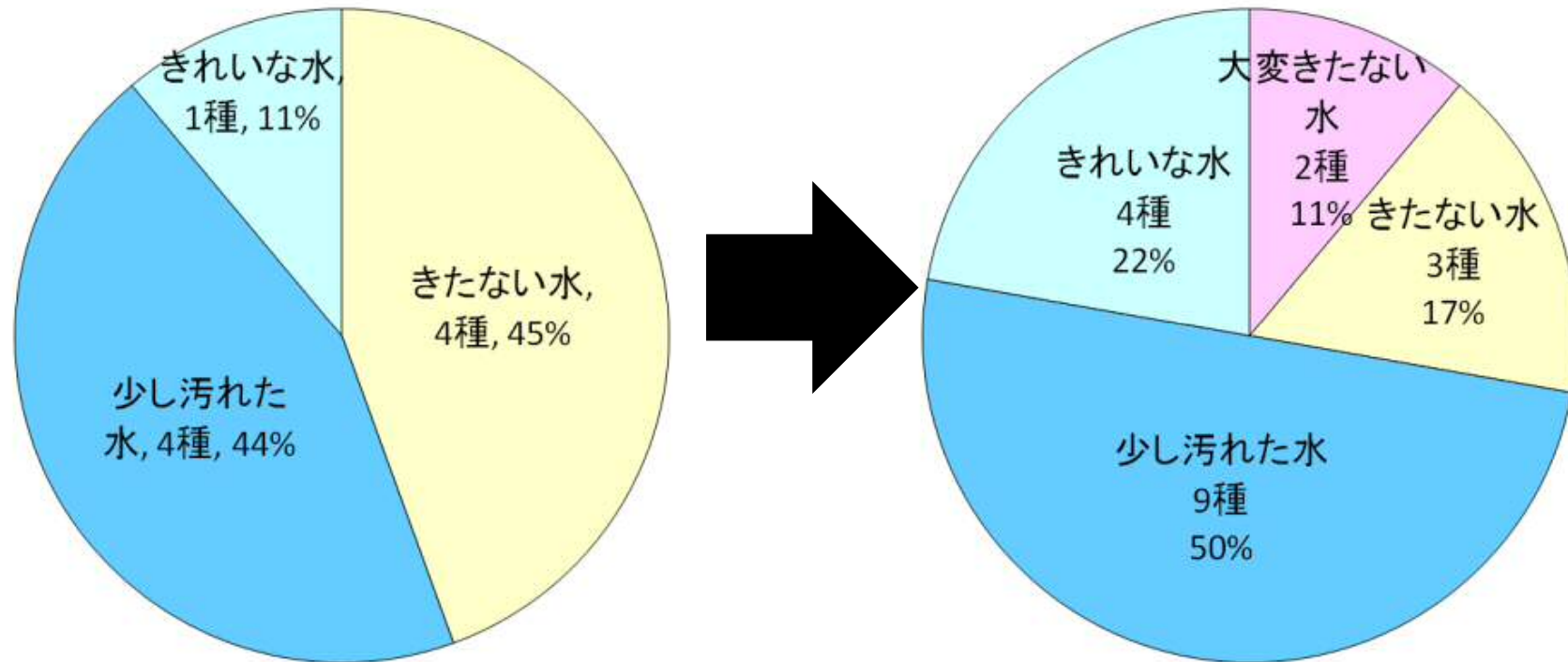
水質階級	略語	水質
強腐水性	ps	大変きたない水
α - 中腐水性	α m	きたない水
β - 中腐水性	β m	少し汚れた水
貧腐水性	os	きれいな水

① 整備完了区間（一級河川 河内川）

～底生動物の調査結果～

点検個票No.03

生物学的水質階級による確認種の評価【着工前調査】 生物学的水質階級による確認種の評価【完成後調査】



「大変きたない水」「きたない水」の合計
【着工前調査】 45%
【完成後調査】 28%（17ポイント減少）
⇒水質が良くなっている。

② 魚道整備（一級河川 永平寺川）

1) 魚道の整備計画

点検個票No10

- ・ 地域全体および魚の保全活動グループの機運の高まり
- ・ 生息が確認されたサクラマスが対象魚種
- ・ 水深がある程度確保されており、産卵場所として適している志比南小学校（約4.5km）までが対象区間
- ・ 魚の遡上が困難である横断工作物（8ヶ所）が計画箇所



② 魚道整備（一級河川 永平寺川）

2) 魚道構造の工夫

点検個票No10

- ① 水量が無い時でも魚が滞留 ⇒ 魚道本体の下流に深場
- ② 水量が少ない時でも必要な水深の確保 ⇒ 切欠き付きの隔壁
- ③ 剥離流により魚が遡上しにくい ⇒ 隔壁下流部を丸く

① 魚道本体の下流に深場

2号魚道 施工前



2号魚道 施工後



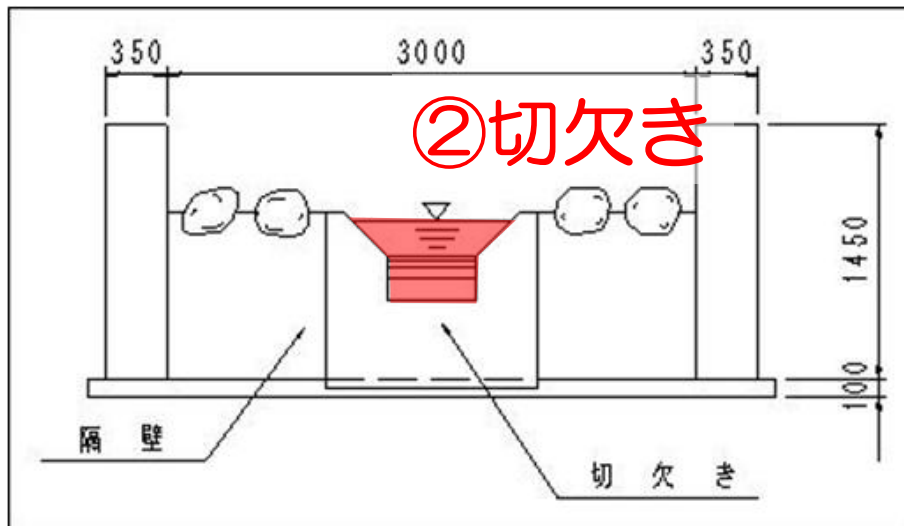
② 魚道整備（一級河川 永平寺川）

2) 魚道構造の工夫

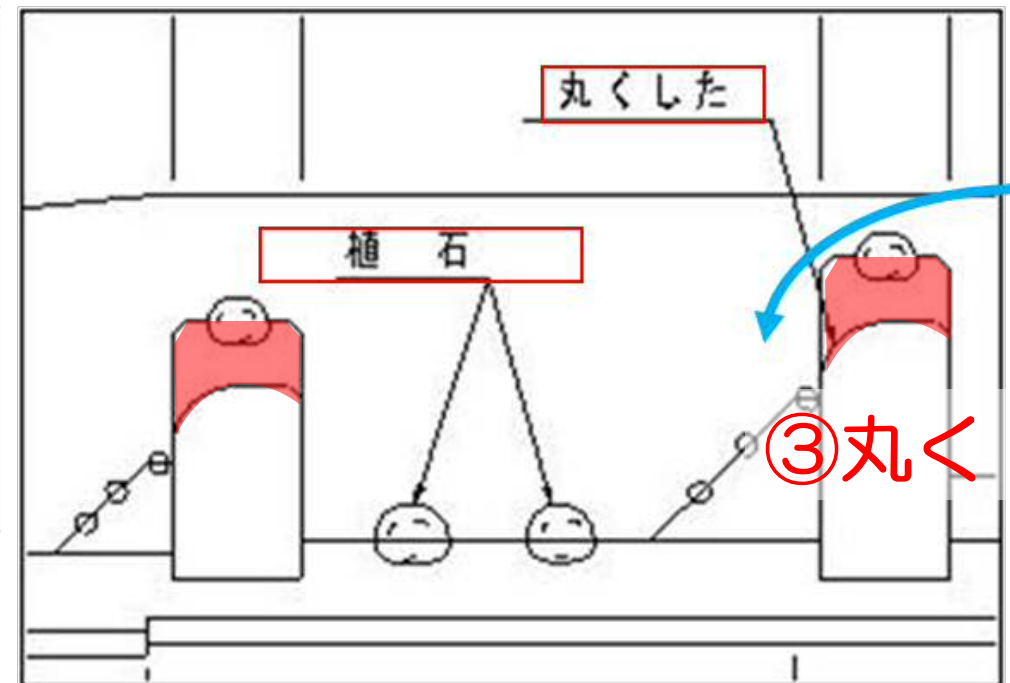
点検個票No10

- ① 水量が無い時でも魚が滞留 ⇒ 魚道本体の下流に深場
- ② 水量が少ない時でも必要な水深の確保 ⇒ 切欠き付きの隔壁
- ③ 剥離流により魚が遡上しにくい ⇒ 隔壁下流部を丸く

② 切欠き付きの隔壁



③ 隔壁下流部を丸く

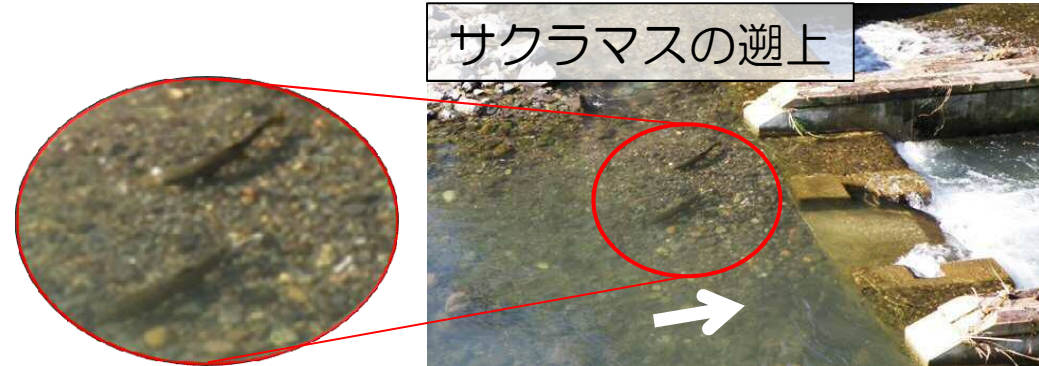


② 魚道整備（一級河川 永平寺川）

3) 魚道の整備効果

点検個票No10

- 整備区間でサクラマスおよびアユの遡上が確認された



平成22年11月11日 福井新聞

平成24年10月16日 福井新聞

サクラマス40年ぶり姿

永平寺川中流域

魚道改修奏功

サクラマスが70年ぶりに遡上した。...

改修された魚道(奥)をそし、鹿野の準備をするサクラマス=永平寺町 東古市

アユ半世紀ぶり姿

魚道改修が奏功

アユが半世紀ぶりに遡上した。...

遡上確認

② 魚道整備（一級河川 永平寺川）

4）地域の活動

点検個票No10

- ・ 地元住民が魚道完成式を開催した
- ・ 志比南小学校の生徒達がクラマズやアユの観察会等を定期的で開催している

魚の観察会



魚道完成式



稚魚の放流

